

# 2DMG iDigが準平くんとの組み合わせで ICT建設機械認定制度 に認定されました



ICT建設機械等の名称

iDig+準平くん  
(3DMG 後付け装置)

## 小規模工事のICT施工に最適 普段使いのローコスト3DMG

以下の組み合わせで、簡単で低コストな3D 施工が可能になります。



### おすすめポイント

- ✓ 準平くんと iDig は載せかえが出来るので複数の重機で兼用可
- ✓ 普段はそれぞれの機器を個別で使用可能
- ✓ 快測ナビで現地計測して施工も可能



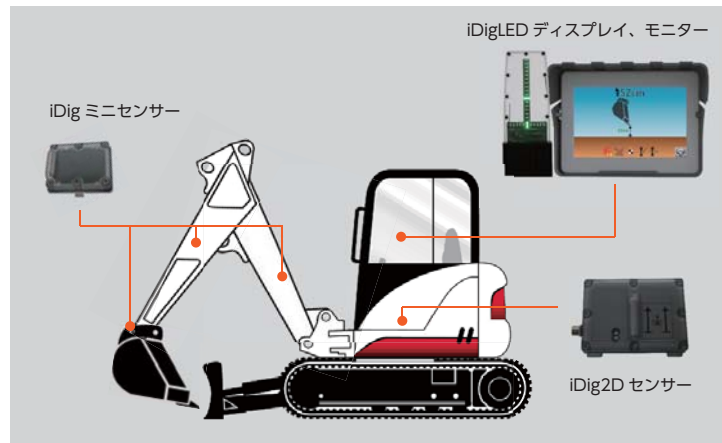
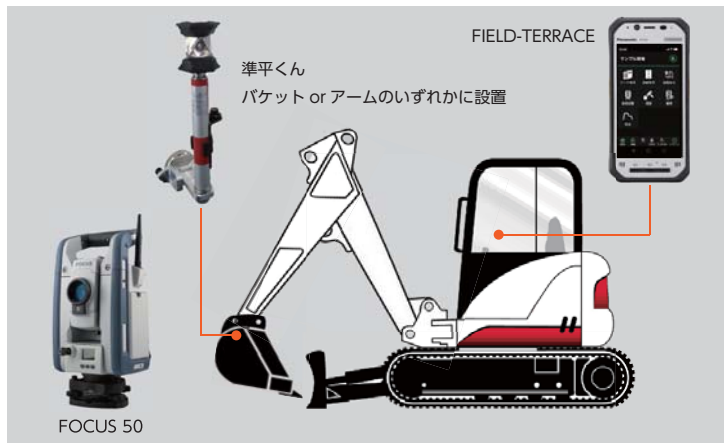
※FOCUS50の他に、FIELD-TERRACE対応のTSでも可  
※準平くんはバケットやバケットリンク、アーム等に取付可能です。



どぼくまちゃんねる



# システム構成



## 設定手順

- 3D 施工を選択 3D 施工内メニュー点検検査・構造物・標準断面などを選択
- ミラー高を入力
- 図面データを FIELD-TERRACE へ入力

  - ① 通常パターン  
あらかじめソフトで作成した図面データを読みます。
  - ② 簡易パターン  
FIELD-TERRACE で現地計測したデータを使用します。

## 使用手順

- バケットを鉛直状態で切り出し位置に合わせる  
※赤い点がバケットの刃先  
鉛直角度は、iDig の画面で確認（角度表示が可能）
- 掘削高をタッチパネルで入力

LED ディスプレイと音に合わせて掘削（設定位置に近づくにつれて連続音）

- FIELD-TERRACE 切り出し位置確認
- iDig 切り出し位置以降ガイダンス

**簡単に  
低コストな  
ICT 施工!**